

令和7年度
松本市小中学校環境教育支援事業
学習プログラム一覧



令和7年度 小中学校環境教育支援事業 環境学習プログラム一覧

分類	No	講座名称	講師
校内	きく・みる	1 気候変動とSDGs	自然エネルギーネットまつもと
		2 ツキノワグマの生態を知ろう	NPO法人信州ツキノワグマ研究会
		3 山へ行こう！歩いて。感じて。学ぶ自然環境。	認定NPO法人信州まつもとと山岳ガイド協会やまたみ
		4 まつもとの環境について学ぼう 「松本市環境基本計画関連講座」	松本市環境・地域エネルギー課
		5 地球環境問題・地球温暖化問題と自然エネルギーを学ぶ	松本市地球温暖化防止市民ネットワーク (エコネットまつもと)
		6 生きものから学ぶ環境学習	松本ホテル学（まなぶ）会
		7 梓川大好き！大河の一滴プロジェクトスライドショー	合同会社リトルピークス
		8 学校の地下はどうなってる？ 知ろう触ろう『地下水・井戸・地震』	株式会社サクセン
		9 セブン-イレブンとめざす未来～地域や社会と共に～	セブン-イレブン・ジャパン
		10 気候変動 大人の責任【ゼロカーボン学習プログラム】	自然エネルギーネットまつもと
		11 デジタル地球儀で学ぶ地球環境問題、 地球温暖化問題とゼロカーボン【ゼロカーボン学習プログラム】	松本市地球温暖化防止市民ネットワーク (エコネットまつもと)
	たべる	12 めかくどご飯炊き体験	NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団
	つくる	13 竹筒と蜜ろうを使ったキャンドルづくり	松本市地球温暖化防止市民ネットワーク (エコネットまつもと)
		14 自然素材で簡単工作	NPO法人わおん
		15 つくってみよう！私たちのまわりの温暖化対策マップ 【ゼロカーボン学習プログラム】	NPO法人地域づくり工房
	実験する	16 木質バイオマスエネルギー利用方法	自然エネルギーネットまつもと
		17 あかりのエコ教室	パナソニック株式会社エレクトリックワークス社 松本電材営業所
		18 ワクワク下水道教室	松本市上下水道局下水道課
		19 小水力発電機等による自然エネルギー体験	松本市地球温暖化防止市民ネットワーク (エコネットまつもと)
		20 アウトドアから学ぶ防災・災害対策	すえなみBC防災スクール
		21 手作りろ過器で飲み水作り（水の循環と森の役割を学ぶ）	すえなみBC防災スクール
		22 着火、焚火体験から学ぶ燃焼の科学	すえなみBC防災スクール
		23 校庭の生き物（小動物）を探し、観察、実験してみよう！	松本ホテル学（まなぶ）会
校外	公園等	24 身近な自然観察	自然観察の会 ひこばえ
	川	25 水辺の観察会	NPO法人えんどっこ
		26 水辺の生物の観察会	川の自然と文化研究所
		27 水辺の生き物観察から考えよう！	松本ホテル学（まなぶ）会
		28 地元の川大好き！リバーアドベンチャー	合同会社リトルピークス
		29 梓川&奈良井川&犀川ラフティング	合同会社リトルピークス
		30 水殿ダムラフトピクニック（ダム見学付き）	合同会社リトルピークス
	山	31 地元の山が100倍好きになる登山学	合同会社リトルピークス
		32 里山ってどんなところ？林業ってどんな仕事？	株式会社柳沢林業
	特定の場所 ・その他	33 謎解きウォーク体験	NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団
		34 手植えでの田植え・手刈りでの稲刈り・はぜかけ 精米工場の見学と、流通、循環について	いきものみつけファームin松本推進協議会
校内外両方可		35 いきもの探しと観察及び環境教育講座	いきものみつけファームin松本推進協議会
		36 プランター菜園講座	いきものみつけファームin松本推進協議会
		37 体験！体感！外あそび！！	信州やがいたいけん楽校がらす
		38 体験して学ぶ「自然や環境」について	体験創庫かけはし
		39 火おこしと簡単な野外料理、農業体験	体験創庫かけはし
		40 自然体感プログラム	NPO法人わおん
		41 外あそびの達人講座	NPO法人わおん
		42 キャンプ・野外生活 基礎	すえなみBC防災スクール

環境学習プログラム 教科・領域との関連について

ご要望に応じ対応可能ですので、あくまで参考としてください。

分類		No	講座名称	関連する主な教科・領域					
				社会	理科	図工 美術	技術 家庭	生活	総合
校内	きく・みる	1	気候変動とSDGs	○	○				○
		2	ツキノワグマの生態を知ろう					○	○
		3	山へ行こう！歩いて。感じて。学ぶ自然環境。	○	○				○
		4	まつもとの環境について学ぼう 「松本市環境基本計画関連講座」	○					○
		5	地球環境問題・地球温暖化問題と自然エネルギーを学ぶ	○	○				○
		6	生きものから学ぶ環境学習	○	○				○
		7	梓川大好き！大河の一滴プロジェクトスライドショー	○	○			○	○
		8	学校の地下はどうなってる？ 知ろう触ろう『地下水・井戸・地震』	○	○				○
		9	セブン-イレブンとめざす未来～地域や社会と共に～	○	○		○	○	○
		10	気候変動 大人の責任【ゼロカーボン学習プログラム】	○	○				○
		11	デジタル地球儀で学ぶ地球環境問題、地球温暖化問題 とゼロカーボン【ゼロカーボン学習プログラム】	○	○				○
	たべる	12	ぬかくどご飯炊き体験	○			○		○
	つくる	13	竹筒と蜜ろうを使ったキャンドルづくり			○			○
		14	自然素材で簡単工作			○		○	○
		15	つくってみよう！私たちのまわりの温暖化対策マップ 【ゼロカーボン学習プログラム】	○	○				○
	実験する	16	木質バイオマスエネルギー利用方法		○				○
		17	あかりのエコ教室		○				○
		18	ワクワク下水道教室		○				○
		19	小水力発電機等による自然エネルギー体験		○				○
		20	アウトドアから学ぶ防災・災害対策		○		○	○	○
		21	手作りろ過器で飲み水作り（水の循環と森の役割を学ぶ）	○	○				○
		22	着火、焚火体験から学ぶ燃焼の科学		○		○	○	○
		23	校庭の生き物（小動物）を探し、観察、実験してみよう！	○	○				○
校外	公園等	24	身近な自然観察		○			○	○
	川	25	水辺の観察会	○	○			○	○
		26	水辺の生物の観察会	○	○			○	○
		27	水辺の生き物観察から考えよう！		○			○	○
		28	地元の川大好き！リバーアドベンチャー					○	○
		29	梓川&奈良井川&犀川ラフティング					○	○
		30	水殿ダムラフトピクニック（ダム見学付き）					○	○
	山	31	地元の山が100倍好きになる登山学					○	○
		32	里山ってどんなところ？林業ってどんな仕事？					○	○
	特定の場 所・その他	33	謎解きウォーク体験	○			○		○
		34	手植えでの田植え・手刈りでの稲刈り・はげかけ 精米工場の見学と、流通、循環について	○				○	○
校内外両方で可		35	いきもの探しと観察及び環境教育講座		○			○	○
		36	プランター菜園講座					○	○
		37	体験！体感！ 外あそび！！	○	○			○	○
		38	体験して学ぶ「自然や環境」について	○	○	○		○	○
		39	火おこしと簡単な野外料理、農業体験	○			○	○	○
		40	自然体感プログラム		○			○	○
		41	外あそびの達人講座					○	○
		42	キャンプ・野外生活 基礎					○	○

● 講師の選定、講座内容の作成に関して、環境教育講師団体、中信地区環境教育ネットワーク等の協力をいただいています。

講座名称	気候変動と SDGs (講座 No. 1)
支援事業内容	気候変動と SDGs を学びます。 気候変動とはどんなことで、地球上で何が起きているのか 私たちはこれからどうしたらよいのか SDGs とは何か、その本質はどのようなことなのか 
対象	小学 4 年生以上
時間数	1 時間程度
講師人数	子どもの人数に関係なく講師 1 人
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 時限毎） <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・なし <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし
学校側で 必要な準備	プロジェクターとスクリーン（なければ講師が持参します）
講師からの 持込資材等	説明用教材
講師について	2012 年 2 月設立の任意団体です。「地域にあるものをいかした暮らし」 の追求をポリシーとして活動しています。 講師は、東京工業大学で 3 年間、信州大学で 4 年間の非常勤講師を務めた 経験があります。
開催実績	2014～2017 年度 会田中学校 木質バイオマス活用 2017 年度 清水小学校 防災とバイオマス
その他	・プログラム実施の 2 カ月前には、申込の連絡をしてください。 ・No. 10、16 の講座も提供しています。
講師 連絡先	【団体名】 自然エネルギーネットまつもと 【担当者名】 平島安人 【代表者名】 平島安人 【TEL】 0266-52-0160（留守電） 【FAX】 0266-52-0160 【◎メール】 nematsu@gmail.com 【HP】 http://www.enet-matsumoto.net 【住所】 〒392 -0023 諏訪市小和田南 9-3
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。 ②作成した シートを上記 E メールに送付する。 ③同じものを教育文化センター担当 （FAX：32-7604）に送付する。 ④必要に応じて、学校と講師で、開催前の 打合せをする。 ⑤当日を迎える。

【分類： 校内 - きく・みる】

講座名称	ツキノワグマの生態を知ろう		(講座 No. 2)
支援事業内容	講師を派遣し学校近隣（校内を含む）で行う学習支援 パワーポイントを用いた講義 学習教材（紙芝居・かるた）を用いた学習		
対象	小学 1 年生から中学 3 年生まで		
時間数	45～90 分程度		
講師人数	子ども 100 人に講師 2 人		
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 時限毎） <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・なし <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし		
学校側で 必要な準備	・スクリーン ・プロジェクター		
講師からの 持込資材等	・パソコン ・トランクキット（クマの毛皮、頭骨等）、クマの紙芝居、かるた		
講師について	ツキノワグマの生息環境の保護保全を図り、野生動物と人間の共存を実現することを目的として、25 年以上に渡り、ツキノワグマの生態研究および保護管理の活動を行っています。授業は、実際にツキノワグマの研究を行うメンバーが実施します。		
開催実績	平成 28 年度 平成 30 年度 令和 2 年度 令和 3 年度 令和 5 年度 令和 6 年度	奈川小学校 田川小学校 会田中学校 大野川小学校 安曇小中学校 安曇小学校 大野川小学校	ツキノワグマの生態を知ろう 山の動物 ツキノワグマってどんな動物？ ツキノワグマの生態を知ろう クマ授業 クマ授業 クマ授業
その他			
講師 連絡先	【団体名】NPO 法人 信州ツキノワグマ研究会 【担当者名】瀧井暁子・浜口あかり 【代表者名】岸元良輔 【TEL】0263-36-1884（不在が多いため、他の方法でご連絡ください） 【FAX】0263-36-1884 【◎メール】kumaken_shinshu@yahoo.co.jp 【HP】https://kumakenshinshu.wixsite.com/kumaken 【住所】〒390-0876 松本市開智 2-9-8		
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。 ②作成したシートを上記 E メールに送付する。 ③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。 ④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。 ⑤当日を迎える。		

【分類：校内 - きく・みる】

講座名称	山へ行こう！歩いて。感じて。学ぶ自然環境。（講座 No. 3）
支援事業内容	学校登山の事前学習とあわせて、信州の山を知って楽しむための講座。山の魅力、山の特徴、登山の効用、山の楽しみ方、山との関わりなどについて、講義とアクティブラーニング（能動的な学習）を通して学びます。子ども達が山を好きになることは、これからの地域の魅力作りパワーの源になります。そして、SDGs（持続可能な開発目標）を意識した地域づくりの原点にもなります。また、先生方にも現在の登山のスタンダードを知っていただき、きつい訓練登山的な考え方からの解放を目指します。  
対象	小学4年生から中学3年生まで、特別支援学級
時間数	45分程度
講師人数	1学年に講師1人（学年単位で実施できます。）
費用	<u>① 講師謝礼→【手数料】</u> ・講師1人につき5,000円（授業1時限分毎） <u>② コース・学年全体に必要なもの→【消耗品費】</u> ・なし <u>③ 個人に必要なもの→【学年費等】</u> ・なし ④交通費 37円/km（市旅費規程）×（学校から住所までの距離）
学校側に必要な準備	パワーポイントの使用できることと、軽い運動ができるスペース
講師からの持ち込み資材等	パソコン
講師について	2005年に設立された、長野県の山岳地帯を主な活動場所とするNPO法人です。登山ガイド・自然ガイドのライセンス保持者で構成されています。登山ガイドの松場省吾他、学校登山サポートプログラムを長年担当しているガイドが実施いたします。信州の子ども達が、山好きになるきっかけを作りたい。山好きになって、山での遊びを沢山知ってもらえば、登山や野外での活動は大人になっても続けることができる。“持続可能な登山と自然体験”を目指して活動しています。
開催実績	2012、14年度 会田中 2022年 源池小 2023年 源池小、並柳小 その他学校登山、上高地学習など多数実績があります。
その他	学校登山実施の申し込みがなくてもご利用いただけます。小学校の美ヶ原登山などへの出前講座も可能です。
講師連絡先	【団体名】 信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ 【担当者名】 福田浩道 【代表者名】 植松晃岳 【TEL】 0263-34-1543 【☎FAX】 0263-55-6194 【メール】 info@yamatami.com 【HP】 http://www.yamatami.com 【住所】 〒390-0304 松本市大村 1082-4
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記FAX番号に送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

講座名称	まつもとの環境について学ぼう 「松本市環境基本計画関連講座」 (講座 No. 4)
支援事業内容	私たちの暮らす松本市には、どんな「環境」があるのでしょうか。また、その「環境」をよくするために何ができるのでしょうか。 松本市環境基本計画に基づき、スライドを用いて一緒に考える講座を行います。 学習内容は、以下の 1～5 の分野の中から、ご要望に応じて組み合わせることも可能です。 <環境の「5つの柱」> 1 地球にやさしく ゼロカーボンって何？地球温暖化を防ぐために、一人ひとりができることについて学びます。 2 資源を大切に 「もったいない」をキーワードとした 3R の取り組みや、ごみの現状、食品ロスなどについて学びます。 3 安心・安全な暮らし 市内の騒音や水質などの環境の状況や、私たちの行動がどのように環境に影響を与えるのかについて学びます。 4 自然の恵み 松本市にはどんな自然環境があるのでしょうか。生きものの特徴や課題について、わかりやすく学びます。 5 心地よいまち 身近にある緑や心地よい環境、松本らしい街なみを守るための取り組みについて学びます。
対象	小学 4 年生以上
時間数	1 時限
講師人数	講師 1～2 名
費用	<u>①講師謝礼</u> ・無料 <u>②クラス・学年全体に必要なもの</u> ・なし <u>③児童個人に必要なもの</u> ・なし
学校側に必要な準備	電源の確保、モニター（必須ではありません。）
講師からの持込資材等	プロジェクター、スクリーン、PC、配布資料等
講師について	
開催実績	R5 年度 源池小 4 年、安曇小 6 年、R6 年度 島内小 6 年
その他	
講師連絡先	【団体名】松本市環境・地域エネルギー課 【担当者名】環境政策担当 【TEL】34-3268（平日 8 時 30 分～17 時 15 分のみ対応可） 【◎FAX】34-3202 【メール】s-kankyo@city.matsumoto.lg.jp 【住所】〒390-8620 松本市丸の内 3-7
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 FAX 番号に送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。



【分類：校内 - きく・みる】

講座名称	地球環境問題・地球温暖化問題と自然エネルギーを学ぶ (講座 No. 5)
支援事業内容	気象予報士が、地球環境や身近な環境問題について、スライドや教材を用いて講習します。地球環境、異常気象と自然災害、ごみ問題、省エネルギー・自然エネルギー、SDGs 等について学べます。  
対象	小学校高学年から中学生まで
時間数	要相談
講師人数	1 クラス～1 学年に講師 1 人
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 時限毎） <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・なし <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし
学校側で必要な準備	プロジェクター、スクリーン（※体育館、講堂などで実施する場合はマイク）
講師からの持込資材等	パソコン、教材
講師について	気象予報士の資格を持ち、市内で地球温暖化防止活動を行う市民団体「エコネットまつもと」の代表を務めています。市の環境審議会委員、県の地球温暖化防止活動推進員等としても活動しています。
開催実績	随時開催 市民向けワークショップ・松本市環境学習講座（エコスクール）内での講習 平成 30 年度 明善小 令和 2 年度 山辺小
その他	「竹筒と蜜ろうを使ったキャンドルづくり（講座 No. 13）」、「小水力発電機等による自然エネルギー体験（講座 No. 19）」と同日実施が可能です。（要相談）
講師連絡先	【団体名】松本市地球温暖化防止市民ネットワーク（エコネットまつもと） 【担当者名】鈴木 喜一郎 【代表者名】 宮澤 信 【TEL】0263-57-5460/080-5109-9715 【◎FAX】0263-57-5460 【メール】ruri-5460@ezweb.ne.jp（鈴木） canopus@go.tvm.ne.jp（宮澤） s-kankyo@city.matsumoto.lg.jp（松本市環境・地域エネルギー課） 【HP】https://www.city.matsumoto.nagano.jp/smph/shisei/kankyojoho/kankyo_kyoiku/ecoclub/econet.html 【住所】—
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 FAX 番号に送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

講座名称	生きものから学ぶ環境学習 (講座 No. 6)
支援事業内容	身近な生き物を含む、いろいろな生き物に見られる不思議、驚き、賢さ、美しさ、面白さ等を、スライドを用いて楽しく分かりやすく説明させていただきます。それらについて質問をしながら理解を深める中で、人にとって生物多様性や生き物の棲む環境がいかに大切かを学べる講座となっています。なお、くみ入れる内容に関しましてご要望が御座いましたら、ご相談ください。    アリジゴク観察の例
対象	小学校 4 年から中学校まで、特別支援学級
時間	45 分、または 90 分程度（生き物観察を含める事も可：講座 27 参照）
講師人数	子ども人数に関係なく講師 1 人
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 時限毎） <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・なし <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし
学校側で必要な準備	プロジェクター、スクリーン、マイク。講義レジメの印刷配布
講師からの持込資材等	パソコン 生き物観察を含む場合、必要物について要、打ち合わせ
講師について	講師は信州大学で 30 年以上教鞭をとるとともに、現在も非常勤講師を務めています。各種の講演会での講師経験を持ち、毎年、小学生から大人までを対象に県内外で講演させて頂いています。
開催実績あっこう	令和 2 年度 四賀小学校、田川小学校、鎌田中学校、信明中学校、波田小学校 等 令和 3 年度 四賀小学校、田川小学校、開明小学校 等 令和 4 年度 四賀小学校、田川小学校、石芝小学校、開明小学校 等 令和 5 年度 四賀小学校 本郷小学校 源池小学校 筑摩小学校 等 令和 6 年度 四賀小学校 開智小学校、塩尻市立桔梗小学校
その他	講師は市外の県内、県外で年間 10 件以上の講演、学習会を行っています。・No. 23、27 の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】松本ホタル学（まなぶ）会 【担当者名】横山 裕己 【代表者名】藤山静雄 【TEL】携帯 090-1736-6771（横山） 【FAX】なし 【◎メール】riders22@camel.plala.or.jp 【HP】https://www.facebook.com/matsumoto.hotaru/ 【住所】〒390-0311 松本市水汲 25-6
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 E メールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内 - きく・みる】

講座名称	梓川大好き！大河の一滴プロジェクトスライドショー (講座 No. 7)	
支援事業内容	山&川&水の繋がり、大切さ、危険性、成り立ち、現状が学べます！！ 奈良井川バージョンも完成。奈良井川流域の学校もぜひご活用ください。	
対象	小学1年生から中学3年生まで、特別支援学級	
時間数	1時間程度（内容によって変動有）	
講師人数	子ども30人に講師1名（1クラス or 学校単位で1講師も可能）	
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師1人につき5,000円（授業1時限毎） <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・特になし <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・特になし	
学校側に必要な準備	スクリーン・プロジェクター	
講師からの持込資材等	PC・レスキュー用品など	
講師について	2014年12月に松本市安曇に産声を上げたアウトドアガイド&ツアー会社。登山ガイド、沢登り、ラフティング、スノーシューなどのアクティビティーを中心に、各種安全講習会、子ども冒険キャンプ、クリーンアップ梓川などの地域貢献活動などと、松本の大自然を春夏秋冬365日全身で感じられるプログラムを展開中。ガイド&ツアーコンセプトは「風流であれ！アナログであれ！！」。松本を愛する個性豊かなメンバーでお待ちしております。	
開催実績	【令和6年度実施】 安曇小学校5・6年「犀川ラフティング」3・4年「梓川リバーアドベンチャー」「大河の一滴スライドショー」 源池小学校2、4年「薄川リバーアドベンチャー」 大野川小学校1、2、3年「スノーシュー体験」「乗鞍さんぽ」 開智小学校2、3年「女鳥羽川リバーアドベンチャー」 波田小学校3年「上高地環境学習」「大河の一滴スライドショー」他 // 4年「梓川リバーハイク」 梓川小4年「梓川リバーアドベンチャー」「大河の一滴スライドショー」 「水殿ダムラフトピクニック」「乗鞍スノーアドベンチャー」 清水小2年「女鳥羽川リバーアドベンチャー」※増水により中止 檜川小・中学校「山中に学ぶ」、「川中に学ぶ」※増水により中止 日義小2、3年「正沢川リバーアドベンチャー」「野上川生き物探し」	
その他	・No.28、29、30、31の講座も提供しています。	
講師連絡先	【団体名】 リトルピークス 【代表者名】 小峰邦良 【担当者名】 小峰邦良 【TEL】 0263-93-1243/090-3561-5351 【FAX】 0263-93-1243 【◎メール】 mine@littlepeaks.jp 【HP】 https://www.littlepeaks.jp/ 【住所】 松本市安曇 4306-7	
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。 ②作成したシートを上記Eメールに送付する。 ③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。 ④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。 ⑤当日を迎える。	

【分類：校内 - きく・みる】

講座名称	学校の地下はどうなってる？知ろう触ろう 「地下水・井戸・地震」 (講座 No. 8)
支援事業内容	私たちの足元を流れる地下水。普段は意識しませんが、水道や農業・工業など身近なところで利用されています。そんな地下水や地下の地層について、模型や実物を通して触れ合うことができます。 また、地震時の液状化現象の実験や、災害に強い手押しポンプ体験を通して、地震と地下水の関係についても学べる講座です。 本講座内容以外にも、松本城周辺の井戸巡りツアー・硬水軟水飲み比べ・パックテストを利用した水質調査など、各学校の学習内容に合わせた講座内容に調整いたしますので、お気軽にお問い合わせください。
対象	小4 から中3 まで
時間	90 分程度(学習内容によって調整できます)
講師人数	1 クラス当たり講師 2 人、補佐 2 人 ※少人数グループにも対応いたします
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・無料 <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・なし <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし
学校側で 必要な準備	理科室などの外へ出やすい教室の確保・スクリーンまたはモニター
講師からの 持込資材等	PC、地質サンプル、地下水模型、手押しポンプ など
講師について	1950 年に設立し、70 年以上にわたって長野県で井戸掘削を行ってきた会社です。 技術士：3 名 地質調査技士：14 名 1 級さく井技能士：19 人在籍
開催実績	令和 4 年度 豊科北小学校 地下水講座 令和 5 年度 豊科北小学校、旭町小学校 地下水講座
その他	実施の 1 カ月月前までを目安にお申し込みください。 ※ 1 カ月前を切っても対応可能な場合がありますので、お気軽にご連絡ください。
講師 連絡先	【団体名】株式会社サクセン 【担当者名】釧持 龍司 【代表者名】高橋 作夫 【TEL】0263-29-2810 (8 時～17 時なら連絡可能) 【FAX】0263-25-2215 【メール】educ@sakusen.co.jp 【HP】https://sakusen.co.jp 【住所】〒390-0833 松本市双葉 6 番 1 号
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 E メールに送付する。③同じものを教育文化センター担当 (FAX：32-7604) に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。 ⑤当日を迎える。

【分類：校内 - きく・みる】

講座名称	セブン-イレブンとめざす未来～地域や社会と共に～ (講座 No. 9)
支援事業内容	食品ロスおよびプラスチック削減等、環境について学べる講座です。 
対象	小 3 から中 2 まで、特別支援学級
時間	約 90 分程度
講師人数	子ども約 100 人（1 学年）に講師 1 人
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師 1 人につき 0 円（授業 1 時限毎） ②クラス・学年全体で必要なもの → 【消耗品費】 ・アンケート用紙を書く机等 ③児童個人で必要なもの → 【学年費等】 ・筆記用具
学校側で必要な準備	投影用プロジェクター、スクリーン、机（講師台）、マイク、延長コード、HDMI コード類、指示棒（ポインタ）
講師からの持込資材等	スライド、PC、サンプル（可能な場合に限る）、アンケート用紙
講師について	地区の現場責任者およびフィールドカウンセラー
開催実績	令和 6 年度 川中島小、朝陽小、信州新町小（長野市） 岡田小、中山小（松本市）
その他	事前に授業内容を打ち合わせ及び授業の日程調整をお願いします
講師連絡先	【団体名】セブン-イレブン・ジャパン 【担当者名】田澤 恵康 【代表者名】 【TEL】0263-35-9491（午前 9 時以降なら連絡可能） 【FAX】0263-35-0099 【メール】tazawa-yoshiyasu@sej.7andi.co.jp 【HP】https://www.sej.co.jp/company/ 【住所】〒386-0012 松本市中央 1-2-25 松田屋本店ビル 4 階
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 E メールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内 - きく・みる】

講座名称	気候変動 大人の責任 (講座 No. 10)
支援事業内容	気候変動の根本的な構造と環境倫理について学べる講座です。 ・なぜここまで気候変動を深刻化させるのか ・気候変動を深刻化させてきたのは誰か ・今のままではどうなるか 以上のようなことを話したうえで、児童・生徒とともに、大人は子どもたちのために何をしているのかを話し合います 
対象	小4 から中3 まで、特別支援学級
時間	45 分程度（1 時限程度）
講師人数	子ども 30 人に講師 1 人
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 時限毎）、交通費 <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・なし <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし
学校側で必要な準備	黒板またはホワイトボード（ともにマグネットが貼り付くもの）
講師からの持込資材等	K P シート（説明に用いる A4 サイズの手書きのシート）
講師について	2012 年 2 月設立の任意団体です。「地域にあるものをいかした暮らし」の追求をポリシーとして活動しています。 講師は、東京工業大学で 3 年間、信州大学で 4 年間の非常勤講師を務めた経験があります。
開催実績	2021～2024 年度 教職員を対象としたゼロカーボン研修 富士見町森のオフィスでの環境問題教室講師、その他多数の講師経験
その他	・プログラム実施の 2 カ月前にはメールで申込連絡をお願いします。 ・No.1、16 の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】自然エネルギーネットまつもと 【担当者名】平島 安人 【代表者名】平島 安人 【TEL】0266-52-0160（留守電） 【FAX】0266-52-0160 【メール】nematsu@gmail.com 【HP】https://www.enet-matsumoto.net/ 【住所】〒392-0023 諏訪市小和田南 9-3
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 E メールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内 - きく・みる】

講座名称	デジタル地球儀で学ぶ地球環境問題、地球温暖化問題と ゼロカーボン (講座 No. 1 1)
支援事業内容	気象予報士が、さまざまな地球環境問題を、デジタル地球儀「スフィア」とスライド、教材等で講習します。 地球環境全般、地球温暖化、異常気象と自然災害、自然エネルギー、ゼロカーボン、SDGs 等が学べる講座です。 
対象	小4 から中3 まで
時間	40 分～1 時間程度（調整可能）
講師人数	講師 1 人 小人数が適する。1 クラス程度（20～30 人程度）
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 時限毎） <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・なし <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし
学校側で 必要な準備	プロジェクター、スクリーン
講師からの 持込資材等	デジタル地球儀一式、パソコン、教材（パンフレットなど）
講師について	気象予報士。松本市地球温暖化防止市民ネットワーク（エコネットまつもと）の代表を務め、イベントや講座等で啓蒙活動を行っています。松本市環境審議会委員、長野県地球温暖化防止活動推進員としても活動しています。
開催実績	松本市あるいはエコネットまつもと主催の環境講座など 県内各地の公民館講座（夏休みこども講座など） 実績多数
その他	講座 No.5 のデジタル地球儀版となります。少人数向けです。 講座 No.13、19 と同日開催が可能です。
講師 連絡先	【団体名】松本市地球温暖化防止市民ネットワーク（エコネットまつもと） 【担当者名】鈴木 喜一郎 【代表者名】 宮澤 信 【TEL】0263-57-5460/080-5109-9715 【◎FAX】0263-57-5460 【メール】ruri-5460@ezweb.ne.jp（鈴木） canopus@go.tvm.ne.jp（宮澤） s-kankyo@city.matsumoto.lg.jp（松本市環境・地域エネルギー課） 【HP】https://www.city.matsumoto.nagano.jp/smph/shisei/kankyojoho/kankyo_kyoiku/ecoclub/econet.html 【住所】—
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 E メールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

講座名称	ぬかくどご飯炊き体験 (講座 No. 1 2)
支援事業内容	昔ながらの「ぬかくど釜」でご飯を炊き、塩むすびを作って美味しいお米を味わいます。「ぬかくど釜」は、昭和初期に農家で使用されていた「ぬか」＝「もみ殻」を使った釜です。 炊き上がりまでの時間に、有機米農家によるお米の話や紙芝居等で、お米と水の大切さやぬかくどについて学びます。  
対象	小学3年生以上中学3年生まで、特別支援学級
時間数	2 時間程度
講師人数	子ども 30 人に講師 4 人程度
費用	① <u>講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円（応相談） ② <u>クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・安曇野産無農薬米 6 杓（おむすび約 180 個）で 7,650 円 ③ <u>児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし
学校側で必要な準備	申込時・事前の打合せを通じて別途相談
講師からの持込資材等	ぬか、釜、クッキングシート、紙芝居、その他の備品
講師について	I ターン者と地域住民との交流による新しいふるさとづくりを目指して 2006 年に設立。2007 年度から自然、歴史、文化を学びながら歩く「ふるさとウォッチング」、2015 年度から地域ガイド育成講座「案内人の教室」、2021 年度から子ども達の探究学習支援「ふるさと探究」を実施。2022 年度長野県元気づくり支援金活用優良事業として県知事表彰受賞
開催実績	二子小 3 年、菅野小 3 年、堀金小 3 年、豊科北小 3 年、波田小 6 年、会田中 1 年
その他	・ No. 33 の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】 NPO 法人安曇野ふるさとづくり応援団 【担当者名】 宮崎 崇徳 【代表者名】 望月 彰 【TEL】 0263-81-1325 （10-17 時なら連絡可能） 【FAX】 0263-81-1280 【メール】 lifeport@nifty.com 【HP】 http://azumino-furusato.com/ 【住所】 〒399-8304 安曇野市穂高柏原 1132-2
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。 ②作成したシートを上記 E メールに送付する。 ③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。 ④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。 ⑤当日を迎える。

【分類：校内 - つくる】

講座名称	竹筒と蜜ろうを使ったキャンドルづくり (講座 No. 13)
支援事業内容	竹材を加工・装飾したキャンドルフード、蜜ろう製のろうそくを作ります。作品は、地球温暖化防止の啓発イベント「キャンドル・ナイト in MATSUMOTO」(6月：松本市美術館、12月：松本駅前)にて展示・点灯します。竹資源の利活用や地球温暖化防止について、作品づくりを通して楽しく学べます。  
対象	小学校高学年から中学生まで、特別支援学級
時間数	2～3 時間程度
講師人数	子ども 5～6 人に講師 1 人
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円 (授業 1 時限毎) <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・なし <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし
学校側で必要な準備	工作室の確保 (※蜜ろうそくを製作する場合は、火気使用可能な教室の確保)
講師からの持込資材等	竹材、のこぎり、電動ドリル、軍手、蜜ろう、ガスコンロ等
講師について	平成 17 年に設立された、市内で地球温暖化防止活動を行うネットワークです。構成 13 団体それぞれの環境保全活動の持ち味を活かし、「キャンドル・ナイト (6 月、12 月)」、「打ち水大作戦 (8 月)」等を行っています。
開催実績	令和元年度 梓川小、市民向けワークショップ 2 回 令和 2 年度 菅野小 令和 3 年度 梓川小 令和 4 年度 梓川小、明善小
その他	・「地球環境問題・地球温暖化問題と自然エネルギーを学ぶ (講座 No. 5)」と同日実施が可能です。(要相談) ・竹筒キャンドルのみの製作も可能です。 ・No. 5、11、19 の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】松本市地球温暖化防止市民ネットワーク (エコネットまつもと) 【担当者名】鈴木 喜一郎 【代表者名】 宮澤 信 【TEL】0263-57-5460/080-5109-9715 【◎FAX】0263-57-5460 【メール】ruri-5460@ezweb.ne.jp (鈴木) canopus@go.tvn.ne.jp (宮澤) s-kankyo@city.matsumoto.lg.jp (松本市環境・地域エネルギー課) 【HP】https://www.city.matsumoto.nagano.jp/smph/shisei/kankyojoho/kankyo_kyoiku/ecoclub/econet.html 【住所】—
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 FAX 番号に送付する。③同じものを教育文化センター担当 (FAX：32-7604) に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内 - つくる】

講座名称	自然素材で簡単工作 (講座 No. 14)
支援事業内容	木の輪切りや木の実を使って簡単な工作をします。ノコギリや小刀など道具が安全に使えるようになる講座です。
対象	学年に合わせた内容で実施可能、特別支援学級
時間数	45 分～90 分程度
講師人数	子ども 15 人に講師 1 人 (安全確保の観点から、最低 2 名での実施を希望します。)
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師 1 人につき 5,000 円 (授業 1 時限毎) ・交通費 (自家用車) → 37 円/km × (以下住所から学校までの距離) × 2 往復 ②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】 ・なし ③児童個人に必要なもの → 【学年費等】 ・工作の材料費 100～200 円程度 (内容による)
学校側で必要な準備	工作が実施可能な場所の確保
講師からの持込資材等	工作に使う道具 (のこぎり、小刀など)、自然素材 (枝、木の実)
講師について	塩尻市を拠点に、自然体験活動を実施している法人です。小学生を対象にした年間の自然体験活動や、保育園、児童館などへの出前講座を行っています。
開催実績	令和元～6 年度 安曇小学校、菅野小学校、並柳小学校 「自然体感プログラム」 菅野小学校、波田小学校、二子小学校 「自然素材で簡単工作」 大野川小学校、開明小学校「外あそびの達人講座」 安曇小学校「上高地探検・陸編」 開智小学校「自然素材で簡単工作」 波田小学校「自然体感プログラム」
その他	・ No. 40、41 の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】 NPO 法人わおん 【代表者名】 山田 勇 【担当者名】 山田 勇 【TEL】 0263-87-3005 (朝 9 時以降なら連絡可能) 【FAX】 0263-87-4024 【メール】 waon@npowaon.com 【HP】 http://waon.naganoblog.jp/ 【住所】 〒399 -0704 塩尻市広丘郷原 685
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 FAX 番号に送付する。③同じものを教育文化センター担当 (FAX: 32-7604) に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内 - つくる】

講座名称	つくってみよう！ 私たちのまわりの温暖化対策マップ (講座 No. 15)
支援事業内容	身近な地域の環境や人びとの暮らしぶりを SDGs の視点から観察し、地球温暖化との関連で気づいたことをマップ（可視）化して共有し、議論することを通じて、自分たちにどのような行動や配慮が必要かを考える講座です。
対象	小3 から中3 まで、特別支援学級（可）
時間	120 分～160 分程度
講師人数	子ども 30 人に講師 1 人
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 時限毎） ②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】 ・模造紙、付箋（3 色）、シール（3 色）、マーカー、サインペン、プロジェクター ③児童個人に必要なもの → 【学年費等】 ・特になし
学校側で必要な準備	調べさせたいエリアの想定（講師と相談しながら）
講師からの持込資材等	ノートパソコン、消耗品については講師側で一括手配することも可能
講師について	2002 年発足。①地元での自然エネルギーを活かした地域おこし活動、②参加型アセスメントの推進を両輪に活動している。地球温暖化防止活動環境大臣表彰（2005 年度、2013 年度）、日本水大賞「未来開拓賞」（2013 年度）、佐野市田中正造記念賞大賞（2014 年度）など
開催実績	2023 年度 須坂市立豊丘小学校（3～6 年生）、中野市立高社中学校（1 年生） 2024 年度 上田市立第一中学校（2 年生）、中野市立高社中学校（1 年生）
その他	
講師連絡先	【団体名】 NPO 地域づくり工房 【担当者名】 中村正樹、傘木宏夫 【代表者名】 傘木宏夫 【TEL】 0261-22-7601 （午前 9 時～午後 5 時） 【FAX】 0261-85-8040 【メール】 npo@omachi.org 【HP】 https://npo.omachi.org/ 【住所】 〒398-0002 大町市大町 3302
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 E メールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内 - 実験する】

講座名称	木質バイオマスエネルギー利用方法 (講座 No. 16)
支援事業内容	木質バイオマス活用の重要性と活用方法を学びます。 ロケットストーブを使って、松ぼっくりや木の枝、竹などの木質バイオマスからエネルギーを取りだす体験をします。 
対象	小学5年生以上
時間数	1.5時間～3時間程度
講師人数	子ども30人に対して講師1人必要（体験型の場合は10人に1人）
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師1人につき5,000円（授業1時限毎） ②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】 ・（炊飯を伴う場合）ポリ袋 ③児童個人に必要なもの → 【学年費等】 ・（炊飯を伴う場合）米代
学校側で必要な準備	火を使っても大丈夫な場所の確保
講師からの持込資材等	体験用の機材一式
講師について	2012年2月設立の任意団体です。「地域にあるものをいかした暮らし」の追求をポリシーとして活動しています。 講師は、東京工業大学で3年間、信州大学で4年間の非常勤講師を務めた経験があります。
開催実績	2014～2017年度 会田中学校 木質バイオマス活用 2017年度 清水小学校 防災とバイオマス
その他	・プログラム実施の2カ月前には、申込の連絡をしてください。 ・No.1、10の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】自然エネルギーネットまつもと 【担当者名】平島安人 【代表者名】平島安人 【TEL】0266-52-0160（留守電） 【FAX】0266-52-0160 【◎メール】nematsu@gmail.com 【HP】http://www.enet-matsumoto.net 【住所】〒392-0023 諏訪市小和田南9-3
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記Eメールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内 - 実験する】

講座名称	あかりのエコ教室 (講座 No. 17)
支援事業内容	3種類のランプ（白熱灯・蛍光灯・LED）を使った実験で特徴や違いを発見し発表します。ランプのしくみや省エネについて学べる講座です。
対象	小学校4年生から6年生まで
時間数	1時限（45分）
講師人数	子ども40人に講師3名
費用	<u>①講師謝礼</u> ・無料 <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・なし <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし
学校側で必要な準備	スクリーンもしくはモニターTV・プロジェクター
講師からの持込資材等	手回し発電機・電力測定器（4～5人で1台）
講師について	第9回「キャリア教育アワード」優秀賞 受賞 2023年度環境省グッドライフアワード（実行委員会特別賞）
開催実績	平成27年 波田小学校6年・平成28年 安曇小学校5・6年 平成29年 鎌田小学校5年・清水小学校4年 令和5年 梓川小学校5年
その他	・プログラム実施の3カ月前には申込の連絡をお願いします。
講師連絡先	【団体名】パナソニック（株）エレクトリックワークス社 松本電材営業所 【代表者名】増田 真一 【担当者名】丸山 貴世 【TEL】0263-27-4501 【◎メール】maruyama.kiyo@jp.panasonic.com 【HP】https://panasonic.co.jp/ew/company/education/ 【住所】〒390-0841 松本市渚 2-9-45 長野パナソニックビル 2階
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記Eメールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内 - 実験する】

講座名称	ワクワク下水道教室 (講座 No. 18)
支援事業内容	下水道の仕組みについて学べる講座です。 (内容) 1 浄化センターまでの下水の流れ 2 ペットボトルを使った紙の溶け方の実験 3 顕微鏡映像をモニターに映して微生物を観察 社会科見学で下水の浄化センターに行く前に、予習として利用していただくと効果的です。
対象	小学4年生
時間	1 時限 (1 クラス毎)
講師人数	講師 2～3 名
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・無料 <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・なし <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし
学校側で必要な準備	教室の確保 (テーブルごとに水道のある理科室または家庭科室等) 電子黒板またはモニターの確保 電源の確保 ペットボトル (500ml キップ付き 1 人 2 本)
講師からの持込資材等	顕微鏡カメラセット、パソコン等
講師について	松本市上下水道局 下水道課 宮渕及び両島浄化センター職員
開催実績	令和4年度 松本市内小学校4校 (すべて小学4年生) 令和5年度 松本市内小学校3校 令和6年度 松本市内小学校5校
その他	開催前に機材等の確認を兼ねて打合せをお願いします。(20 分程度) 5～7 月に社会科見学の学校が多いため、ご希望の日程に添えない場合があります。
講師連絡先	【団体名】 松本市上下水道局 下水道課 【担当者名】 水質担当 【TEL】 27-4465 (平日 8 時 30 分～17 時 15 分) 【FAX】 29-0933 【Eメール】 gesui@city.matsumoto.lg.jp 【住所】 〒390-0848 松本市両島 3-1 (両島浄化センター)
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 E メールに送付する。③同じものを教育文化センター担当 (FAX: 32-7604) に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内 - 実験する】

講座名称	小水力発電機等による自然エネルギー体験（講座 No. 19）
支援事業内容	可搬式の小水力発電機を使って、水力発電の仕組みを学びます。また、ソーラーカーや発電自転車の試乗体験を通して自然エネルギーについて学びます。 
対象	小学校高学年から中学生まで、特別支援学級
時間数	60 分程度
講師人数	子ども 30 人に講師 1 人
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 時限毎） <u>②クラス・学年全体で必要なもの → 【消耗品費】</u> ・なし <u>③児童個人で必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし
学校側で必要な準備	校内の流水（落差）がある箇所
講師からの持込資材等	可搬式小水力発電機、ソーラーカー、発電自転車
講師について	平成 17 年に設立された、市内で地球温暖化防止活動を行うネットワークです。構成 13 団体それぞれの環境保全活動の持ち味を活かし、「キャンドル・ナイト（6 月、12 月）」、「打ち水大作戦（8 月）」等を行っています。
開催実績	平成 18 年度～ 松本市消費生活展への出展（ソーラーカー、発電自転車の試乗体験） 令和 3 年度 安曇小
その他	・「地球環境問題・地球温暖化問題と自然エネルギーを学ぶ（講座 No.5）」と同日実施が可能です。（要相談） ・No.5、11 の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】松本市地球温暖化防止市民ネットワーク（エコネットまつもと） 【担当者名】鈴木 喜一郎 【代表者名】 宮澤 信 【TEL】0263-57-5460/080-5109-9715 【◎FAX】0263-57-5460 【メール】ruri-5460@ezweb.ne.jp（鈴木） canopus@go.tvn.ne.jp（宮澤） s-kankyo@city.matsumoto.lg.jp（松本市環境・地域エネルギー課） 【HP】https://www.city.matsumoto.nagano.jp/smph/shisei/kankyojoho/kankyo_kyoiku/ecoclub/econet.html 【住所】—
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 FAX 番号に送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内 - 実験する】

講座名称	アウトドアから学ぶ防災・災害対策 (講座 No. 20)
支援事業内容	何を失ったら人は生きていけないのか。生きていく為に最低限必要な要素を知り、非常時に身近な物を使って確保する考え方を学ぶ。その中から一番大切な体温保持する方法や火を手に入れる体験をする講座です。  
対象	小4から中3まで、特別支援学級
時間	2 時限程度
講師人数	1 クラスに講師 1 人 (2 人以上いれば尚良い)
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師 1 人につき 5,000 円 (授業 1 時限毎) ②クラス・学年全体で必要なもの → 【消耗品費】 ・1 グループ(5 人以下)で、新聞紙、ビニール袋、カップが必要。着火の道具約 1,000 円/セット ③児童個人で必要なもの → 【学年費等】 ・特になし
学校側で必要な準備	火を扱うので理科室が適当かと思います。 体温保持に関する資料(1 人 1 枚)の印刷
講師からの持込資材等	着火の道具などを必要数
講師について	大人が楽しむアウトドアサバイバル学校の運営。 ○里山を舞台に、年間を通じて、大人向けのアウトドア教室を運営しています。 ○学校や自治体での出張講師、企業様での防災・災害対策研修を提供しています。
開催実績	平成 30 年度、31 年度 鎌田児童センター 平成 30 年度 本郷図書館、公民館講座 平成 30 年度 塩尻市広丘小 PTA 講演 令和 5 年度 旭町小
その他	・体験部分は幾つかあるので要相談。飲み水の確保に変更も可能。 ・No. 21、22、42 の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】すえなみ BC 防災スクール 【講師名】代表：末次克洋 (すえなみ かつひろ) 【連絡先】同上 【TEL】携帯：090-9122-6032 【FAX】なし 【◎メール】k-suenami@wagamamalive.com
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 E メールに送付する。③同じものを教育文化センター担当 (FAX：32-7604) に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内 - 実験する】

講座名称	手作りろ過器で飲み水作り（水の循環と森の役割を学ぶ） （講座 No. 21）
支援事業内容	飲み水とは？をテーマに、飲める水と飲めない水の違い、地球規模の水の循環、森の役割について解説します。その後、ペットボトルで簡易ろ過器を作り、泥水を濾過する実験をします。  
対象	小4から中3まで、特別支援学級
時間	2 時限程度
講師人数	1 クラスに講師 1 人（2 人以上いれば尚良い）
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 時限毎） ②クラス・学年全体で必要なもの → 【消耗品費】 ・1 グループ(5 人ほど)に 1.5ℓペットボトル 2 本ずつ、麺棒 1 本ずつ クラスに燐炭 1 袋(50ℓ1,500 円)、砂 1 袋(20kg500 円)、砂利 1 袋 (10kg500 円)が必要。 ③児童個人で必要なもの → 【学年費等】 ・特になし
学校側で 必要な準備	水を扱うので理科室が最適です。時間を短縮するため、事前にペット ボトルの加工をお願いします。 泥水を入れるバケツや水を汲むための容器、シャベル。
講師からの 持込資材等	
講師について	大人が楽しむアウトドアサバイバル学校の運営。 ○里山を舞台に、年間を通じて、大人向けのアウトドア教室を運営して います。 ○学校や自治体での出張講師、企業様での防災・災害対策研修を提供し ています。
開催実績	平成 30 年度、31 年度 鎌田児童センター 令和 2 年度 鎌田小 令和 5 年度 梓川小 令和 6 年度 田川小
その他	・ No. 20、22、42 の講座も提供しています。
講師 連絡先	【団体名】すえなみ BC 防災スクール 【講師名】代表：末次克洋（すえなみ かつひろ） 【連絡先】同上 【TEL】携帯：090-9122-6032 【FAX】なし 【◎メール】k-suenami@wagamamalive.com
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成した シートを上記 E メールに送付する。③同じものを教育文化センター担当 (FAX：32-7604) に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の 打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内 - 実験する】

講座名称	着火、焚火体験から学ぶ燃焼の科学 (講座 No. 22)
支援事業内容	燃焼に必要な（可燃物、熱、酸素）の話と、様々な着火方法の仕組みを解説します。その後、実際にマッチ、ライター、火打ち石、虫眼鏡、弓きり式火おこしを使った着火体験をする講座です。 
対象	小4から中3まで、特別支援学級
時間	2 時限程度
講師人数	1 クラスに講師 1 人（2 人以上いれば尚良い）
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 時限毎） <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・1 グループ(4 人以下)で着火道具 1 セット/500 円、 弓きり式火おこし 1,000 円/セット <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・特になし
学校側で必要な準備	火を扱うので理科室が良いと思います。
講師からの持込資材等	着火道具を必要数
講師について	大人が楽しむアウトドアサバイバル学校の運営。 ○里山を舞台に、年間を通じて、大人向けのアウトドア教室を運営しています。 ○学校や自治体での出張講師、企業様での防災・災害対策研修を提供しています。
開催実績	平成 30 年度、31 年度 鎌田児童センター 平成 30 年度 本郷図書館、公民館講座 平成 30 年度 芳川小 令和 4 年度 島立小
その他	・着火体験の代わりに焚火（片付けまで）体験もできます。 ・No. 20、21、42 の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】すえなみ BC 防災スクール 【講師名】代表：末次克洋（すえなみ かつひろ） 【連絡先】同上 【TEL】携帯：090-9122-6032 【FAX】なし 【◎メール】k-suenami@wagamamalive.com
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 E メールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内 - 実験する】

講座名称	校庭の生き物（小動物）を探し、観察、実験してみよう！ （講座 No. 23）
支援事業内容	校庭の中の生き物を探し観察して生き物や環境について学ぶ講座です。 1. 教室で講座の内容を説明し、次に生き物観察についての解説をします。 2. 生きもの採集：校内には意外とたくさんの昆虫などがいます。これらをみんなで探し、採集し、教室に持ちかえります。 3. 観察・実験：見つけた生き物を観察・実験します。動き方、習性、面白い点？いやな点？不思議な点？等、感じたこと、考えた事を記録し、描いたり、語ったりしてもらいます。これらを通して、生き物の嫌いな子、興味を持っていない子にも関心がもてるように指導します。 4. 観察会后「生き物に見られる不思議、面白さ、すごさ」を主題とする講演をします（講演時間：要望で 20—60 分の範囲）。子どもたちに感想を述べてもらい、最後には捕まえた生き物は校庭に返します。 写真左：捕まえた生き物の観察。 写真右：捕まえた虫の顕微鏡観察。 
対象	小学校中高学年、中学生（生き物観察会は低学年も可）
時間	1 45 分 2 コマ（通常 90 分） 2 45 分
講師人数	1 1 回に対して講師 1 人必要、補助者 1—2 名（10 人当たり 1 名） 2 講師 1 名 補助者 2 名を予定
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 時限毎、通常 2 時間）計 10,000 円 補助者 1 名につき 2000 円 計 2000—4000 円 ②クラス・学年全体で必要なもの → 【消耗品費】 なし ③児童個人で必要なもの → 【学年費等】 なし
学校側で必要な準備	1 不要 2 個人の名札、筆記用具、記録用ノート。（可能なら、バット、ピンセット、虫メガネ 捕虫網と虫かご）
講師からの持込資材等	顕微鏡、実体顕微鏡、バット、図鑑等、捕虫網、虫かご
講師について	主講師は小、中、高、大学での講師経験がありますので、学校からの要請に応じて対応が可能です。
開催実績	子ども向けの「生き物観察会」を市内公民館行事等で年 20 回程度開催しています。須坂市内の小学校 6 年生を対象にほぼ毎年実施しています。 令和 3 年度 四賀小学校、田川小学校、開明小学校 等 令和 4 年度 四賀小学校、田川小学校、石芝小学校、開明小学校 等 令和 5 年度 四賀小学校 本郷小学校 源池小学校 筑摩小学校 等 令和 6 年度 四賀小学校 開智小学校、塩尻市立桔梗小学校
その他	No. 6、27 の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】松本ホタル学（まなぶ）会 【担当者名】横山 裕己 【代表者名】藤山静雄 【TEL】携帯 090-1736-6771（横山） 【FAX】なし 【©メール】riders22@camel.plala.or.jp 【HP】https://www.facebook.com/matsumoto.hotaru/ 【住所】〒390-0311 松本市水汲 25-6
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。 ②作成したシートを上記 E メールに送付する。 ③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。 ④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。 ⑤当日を迎える。

講座名称	身近な自然観察 (講座 No. 24)
支援事業内容	自然の楽しみ方、自然と人や動物と植物のつながりなど、自然保護や環境保全の考え方を学年に応じ、自然観察から学びとります。 四季折々を楽しみながら、身近な場所の校庭や水辺（小川）、まちなか等で自然観察のガイドを行います。 また、外来植物（外来生物）のお話をすることもできます。 必要に応じて、フィールドに出る前あるいは後に、教室でのレクチャーを希望される場合は対応いたします。別の日程で組んでいただくことも可能です。  
対象	小学生以上、学年に応じた授業内容を相談しながら内容決定 特別支援学級（要相談）
時間数	1 講座で 2～2.5 時間程度
講師人数	子ども 15 人に対して講師 1 人が理想的 （先生と協力して 1 クラス程度まで）
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師 1 人につき 5,000 円（1 講座） ②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】 ・なし ③児童個人に必要なもの → 【学年費等】 ・なし
学校側で必要な準備	申込時・事前の打合せを通じて別途相談
講師からの持込資材等	
講師について	1996 年、自然を学び環境を考える仲間と会をつくる。「自然観察から始まる自然保護」を目指して、自然観察会やボランティア活動などを実践。自然と人、動物、植物などのつながりや気付きから、自然保護、環境保全へと展開する環境学習を、大人や子どもと共に学び合っている。
開催実績	平成 27 年度～令和 6 年度 今井小学校 身近な自然観察、松本市エコスクール講師 地区公民館、福祉ひろば 自然観察ガイド
その他	上高地パークボランティアとして安曇小中学校に対応
講師連絡先	【団体名】自然観察の会 ひこばえ 【代表者名】村上さよ子 【担当者名】村上さよ子 【TEL】0263-26-1573 / 090-7204-8140（いつでも連絡可能） 【◎FAX】0263-26-1573 【メール】arupusu0712@docomo.ne.jp 【住所】〒390-0847 松本市笹部 3-11-3
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 FAX 番号に送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

講座名称	水辺の観察会 (講座 No. 25)
支援事業内容	○水辺の生物観察の指導を行います。 ・生物採取の方法を指導し、採取した生物の名称やどんな生き物かを解説します。 ・水生生物の生息状況と、透視度や COD などの化学的測定をあわせて行い、河川の汚染を解説します。
対象	小学校1年生～6年生（学年に合わせた授業を行います。）
時間数	1～1.5 時間
講師人数	子ども 20 人に講師 1 名
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 回分毎） <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・ <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・
学校側で必要な準備	水辺観察会の手引書（カラーコピーでも可）
講師からの持込資材等	バケツ、バット、手網、透視度計、他
講師について	水辺の自然環境の調査、環境学習、国際協力を実施する団体で主に梓川や松本地域で活動しています。
開催実績	梓川での水辺学習会 田んぼでの生きもの観察会
その他	
講師連絡先	【団体名】NPO 法人 えんどっこ 【担当者名】大月健二 【◎ TEL】090-4463-5887 【HP】http://endotuko.web.fc2.com
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。③必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。④当日を迎える。

講座名称	水辺の生物の観察会 (講座 No. 26)
支援事業内容	市内の河川などにいる水生生物の採取と観察を行います。実際に川に行き、水生生物の採集を行い、水生生物の種類ごとに分類する等、観察方法を学び、川の面白さについて実感する講座です。 【これまでに実施した学習会のテーマ】 ・日本人の川と水への意識 ・アルプスの水がもたらす恵みと課題 ・里地・里山の森と暮らしと水 ・千曲川水系における水生昆虫類の個体群構造と遺伝的構造 ・松本、伊那盆地におけるトノサマガエル・ダルマガエルの分布と交雑について ・河川繁殖する鳥類への増水の影響と役割 ・トンボ類からみた日本と台湾の繋がり ・父親が子育てをするコオイムシ科昆虫の繁殖生態と系統進化・種分化について ・安曇野の魚と人とのかかわり
対象	全学年（学年に合わせた授業を行います）
時間数	3 時間程度
講師人数	子ども 10 人に講師 1 人
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 時限毎） <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・材料費 開催内容による（事前の相談で決定） <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・材料費 開催内容による（事前の相談で決定）
学校側で必要な準備	事前講義（安全等）、網、内面が白色のプラスチック皿、ピンセット、虫めがね（10～20 倍）、バケツ、ノート（スケッチ用紙）、画用紙、色鉛筆
講師からの持込資材等	網類、バット、ピンセット
講師について	身近な川を調べ、地域文化との関係や生き物のすみかとして成立ちを考え、今後の川の姿に関して提言する団体です。
開催実績	・平成 27、28、29、30、令和元年度 田川小学校 ・平成 28 年度 信州大学教育学部附属松本小学校 年間を通して定期的に女鳥羽川を散策してきた子どもたちが、講師の先生から川の生物の解説を聞いたり、川の生物の見つけ方を教わったりする事を通して、女鳥羽川への関心を更に高めた。 ・令和元年度 安曇小学校、島内小学校 ・令和 3 年度 安曇小学校、中山小学校、田川小学校 ・令和 4 年度 安曇小学校、鎌田小学校 ・令和 5 年度 源池小学校（松本はたる学（まなぶ）会と共催）
その他	
講師連絡先	【団体名】 川の自然と文化研究所 【担当者名】 美馬純一 【TEL】 090-7017-9943 【FAX】 0263-50-8502 【◎メール】 kawa.shizen.kansatsu@gmail.com
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 E メールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

講座名称	水辺の生き物観察から考えよう！ (講座 No. 27)
支援事業内容	身近な川の環境に、どんな生き物がいるかを探し、見つけたものを観察します。身近なところに、予想外にいろいろな生き物がいることが分かるだけでなく、見つけた生き物についていろいろな疑問がわきます。それらについて考え、子どもの関心に寄り添い、彼らの発する疑問や感想について共に考え、答えを見つけることで子どもたちの学ぶことの楽しさを応援します。自然に関心をもつ子どもが育つよう積極的に支援します。 1 生きもの採集と観察（校内および川も含め身近な自然の場所。学内ビオトープでも可）。観察では見つけた生き物について何を感じたか？面白い点は？いやな点は？等、感じたこと、考えたことについて語ってもらいます。これらを通して、生き物に興味を持てなかった子どもたちにも関心がもてるよう指導します。 2 観察会後「生き物に見られる不思議、面白さ、すごさ」を主題とする講演をします（時間は要望に応じ20—60分の範囲）。最後に、子どもたちに感想を述べてもらいます。 
対象	小学校中高学年、中学生（生き物観察会は低学年も可）
時間数	1 45分2コマ（通常90分） 2 45分
講師人数	1 1回に対して講師1人必要、補助者1—2名（10人当たり1名） 2 講師 1名 補助者2名を予定
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> 講師1人につき5,000円（授業1時限毎、通常2時間）計10,000円 <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> なし <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> なし
学校側で必要な準備	1 不要 2 個人の名札、筆記用具、記録用ノート。（可能なら、バット、ピンセット、虫メガネ 実体顕微鏡）
講師からの持込資材等	顕微鏡、実体顕微鏡、バット、図鑑等
講師について	主講師は小、中、高、大学での講師経験がありますので、学校からの要請に応じて対応が可能です。
開催実績	子ども向けの「生き物観察会」を市内公民館行事等で 令和3年度 四賀小学校、田川小学校、開明小学校 等 令和4年度 四賀小学校、田川小学校、石芝小学校、開明小学校 等 令和5年度 四賀小学校、本郷小学校、源池小学校、筑摩小学校 等 令和6年度 四賀小学校、開智小学校、塩尻市立桔梗小学校
その他	・No.6、23の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】松本ホタル学（まなぶ）会 【担当者名】横山 裕己 【代表者名】藤山静雄 【TEL】携帯 090-1736-6771（横山） 【FAX】なし 【©メール】riders22@camel.plala.or.jp 【HP】https://www.facebook.com/matsumoto.hotaru/ 【住所】〒390-0311 松本市水汲 25-6
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記Eメールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

講座名称	地元の川大好き！リバーアドベンチャー（講座 No. 28）
支援事業内容	地元に流れる川の楽しさ、大切さ、危険性、成り立ち、現状が学べます!!どんな川、どこの川でも出張します！ 川は山と海をつなぐ血管です。
対象	小1から中3まで、特別支援学級（応相談）
時間数	3時間程度（内容・河川によって変動有）
講師人数	子ども10人に講師1名（内容・河川によって変動有）
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 講師1人につき5,000円（授業1時限毎） ②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】 ・なし ③児童個人に必要なもの → 【学年費等】 ・保険料¥200/参加者（学校保険にて対応可能） ・レンタル料金¥500（ヘルメット・ウェットスーツ・ライフジャケットを含む）
学校側に必要な準備	プロジェクター・水着・運動靴・飲み物など
講師からの持込資材等	ヘルメット・ウェットスーツ・ライフジャケット・PC・レスキュー用品・ファーストエイドなど
講師について	2014年12月に松本市安曇に産声を上げたアウトドアガイド&ツアー会社。登山ガイド、沢登り、ラフティング、スノーシューなどのアクティビティーを中心に、各種安全講習会、子ども冒険キャンプ、クリーンアップ梓川などの地域貢献活動などと、松本の大自然を春夏秋冬365日全身で感じられるプログラムを展開中。ガイド&ツアーコンセプトは「風流であれ！アナログであれ！！」。松本を愛する個性豊かなメンバーでお待ちしております。
開催実績	【令和6年度実施】 安曇小学校5・6年「犀川ラフティング」3・4年「梓川リバーアドベンチャー」「大河の一滴スライドショー」 源池小学校2、4年「薄川リバーアドベンチャー」 大野川小学校1、2、3年「スノーシュー体験」「乗鞍さんぽ」 開智小学校2、3年「女鳥羽川リバーアドベンチャー」 波田小学校3年「上高地環境学習」「大河の一滴スライドショー」他 〃 4年「梓川リバーハイク」 梓川小4年「梓川リバーアドベンチャー」「大河の一滴スライドショー」 「水殿ダムラフトピクニック」「乗鞍スノーアドベンチャー」 清水小2年「女鳥羽川リバーアドベンチャー」※増水により中止 檜川小・中学校「山中に学ぶ」「川中に学ぶ」※増水により中止 日義小2、3年「正沢川リバーアドベンチャー」「野上川生き物探し」
その他	・梓川だけでなく、身近な川での体験も喜んでコーディネートいたします。まずはお気軽にご要望をお聞かせください！ ・No.7、29、30、31の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】リトルピークス【代表者名】小峰邦良 【担当者名】小峰邦良 【TEL】0263-93-1243 / 090-3561-5351【FAX】0263-93-1243 【Eメール】mine@littlepeaks.jp 【HP】https://www.littlepeaks.jp/【住所】安曇4306-7
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記Eメールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

講座名称	梓川&奈良井川&犀川ラフティング	(講座 No. 29)
支援事業内容	川の楽しさ、大切さ、危険性、成り立ち、現状が学べます！！ 川からの眺めは、流域の人々の生活を現します。仲間と共にパドルをこぎ、ゴールを目指す。より地元の川を知り、身近な存在になること間違いなし。	
対象	小学1年生から中学3年生まで、特別支援学級（応相談）	
時間数	3時間程度（内容・河川によって変動有）	
講師人数	子ども7人に講師1名（内容・河川によって変動有）	
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師1人につき5,000円（授業1時限毎） ②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】 ・なし ③児童個人に必要なもの → 【学年費等】 ・保険料¥350/参加者（学校保険にて対応可能） ・レンタル料金¥500（ヘルメット・ウェットスーツ・ライフジャケットを含む）	
学校側に必要な準備	プロジェクター・水着・運動靴・飲み物など	
講師からの持込資材等	ヘルメット・ウェットスーツ・ライフジャケット・PC・レスキュー用品・ファーストエイドなど	
講師について	2014年12月に松本市安曇に産声を上げたアウトドアガイド&ツアー会社。登山ガイド、沢登り、ラフティング、スノーシューなどのアクティビティーを中心に、各種安全講習会、子ども冒険キャンプ、クリーンアップ梓川などの地域貢献活動などと、松本の大自然を春夏秋冬365日全身で感じられるプログラムを展開中。ガイド&ツアーコンセプトは「風流であれ！アナログであれ！！」。松本を愛する個性豊かなメンバーでお待ちしております。	
開催実績	【令和6年度実施】 安曇小学校5・6年「犀川ラフティング」3・4年「梓川リバーアドベンチャー」「大河の一滴スライドショー」 源池小学校2、4年「薄川リバーアドベンチャー」 大野川小学校1、2、3年「スノーシュー体験」「乗鞍さんぽ」 開智小学校2、3年「女鳥羽川リバーアドベンチャー」 波田小学校3年「上高地環境学習」「大河の一滴スライドショー」他 // 4年「梓川リバーハイク」 梓川小4年「梓川リバーアドベンチャー」「大河の一滴スライドショー」 「水殿ダムラフトピクニック」「乗鞍スノーアドベンチャー」 清水小2年「女鳥羽川リバーアドベンチャー」※増水により中止 檜川小・中学校「山中に学ぶ」「川中に学ぶ」※増水により中止 日義小2、3年「正沢川リバーアドベンチャー」「野上川生き物探し」	
その他	・梓川だけでなく、身近な川での体験も喜んでコーディネートいたします。まずはお気軽にご要望をお聞かせください！ ・No.7、28、30、31の講座も提供しています。	
講師連絡先	【団体名】リトルピークス【代表者名】小峰邦良 【担当者名】小峰邦良 【TEL】0263-93-1243 / 090-3561-5351 【FAX】0263-93-1243 【メール】mine@littlepeaks.jp 【HP】https://www.littlepeaks.jp/ 【住所】松本市安曇4306-7	
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記Eメールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。	

講座名称	水殿ダムラフトピクニック（ダム見学付き）（講座 No. 30）	
支援事業内容	川&水の楽しさ、大切さ、危険性、成り立ち、現状が学べます（ダムの機能も学べます）！！ 自分たちの上流で今何が起き、どう水が利活用されているのか？これからのダムとの付き合い方。 水害対策など。水遊びしながら本質に迫ります。	
対象	小1から中3まで、特別支援学級（応相談）	
時間数	3時間程度（内容によって変動有）	
講師人数	子ども7人に講師1名（内容・河川によって変動有）	
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師1人につき5,000円（授業1時限毎） ②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】 ・なし ③児童個人に必要なもの → 【学年費等】 ・保険料¥350/参加者（学校保険にて対応可能） ・レンタル料金¥500（ヘルメット・ウェットスーツ・ライフジャケットを含む）	
学校側で必要な準備	プロジェクトター・水着・運動靴・飲み物など	
講師からの持込資材等	ヘルメット・ウェットスーツ・ライフジャケット・PC・レスキュー用品・ファーストエイドなど	
講師について	2014年12月に松本市安曇に産声を上げたアウトドアガイド&ツアー会社。登山ガイド、沢登り、ラフティング、スノーシューなどのアクティビティーを中心に、各種安全講習会、子ども冒険キャンプ、クリーンアップ梓川などの地域貢献活動などと、松本の大自然を春夏秋冬365日全身で感じられるプログラムを展開中。ガイド&ツアーコンセプトは「風流であれ！アナログであれ！！」。松本を愛する個性豊かなメンバーでお待ちしております。	
開催実績	【令和6年度実施】 安曇小学校5・6年「犀川ラフティング」3・4年「梓川リバーアドベンチャー」「大河の一滴スライドショー」 源池小学校2、4年「薄川リバーアドベンチャー」 大野川小学校1、2、3年「スノーシュー体験」「乗鞍さんぽ」 開智小学校2、3年「女鳥羽川リバーアドベンチャー」 波田小学校3年「上高地環境学習」「大河の一滴スライドショー」他 // 4年「梓川リバーハイク」 梓川小4年「梓川リバーアドベンチャー」「大河の一滴スライドショー」 「水殿ダムラフトピクニック」「乗鞍スノーアドベンチャー」 清水小2年「女鳥羽川リバーアドベンチャー」※増水により中止 檜川小・中学校「山中に学ぶ」「川中に学ぶ」※増水により中止 日義小2、3年「正沢川リバーアドベンチャー」「野上川生き物探し」	
その他	ご紹介したプログラム（No.7、28、29、31）を繋ぐことで山・川・水を源流から河口までアクティビティーで繋ぐことが実現！！是非ともご体験ください。まずはお気軽にお電話でもメールでもご要望をお聞かせください！！	
講師連絡先	【団体名】 リトルピークス 【代表者名】 小峰邦良 【担当者名】 小峰邦良 【TEL】 0263-93-1243/090-3561-5351 【FAX】 0263-93-1243 【◎メール】 mine@littlepeaks.jp 【HP】 https://www.littlepeaks.jp/ 【住所】 松本市安曇 4306-7	
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記Eメールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。	

講座名称	地元の山が100倍好きになる登山学 (講座 No. 31)
支援事業内容	山の楽しさ、大切さ、危険性、成り立ち、現状が学べます！！ 今期のテーマは、登山から「有限」を学ぶ。 時間も空気も水、食べものも… 意識することで明日からの生活が変わる！ 
対象	小1から中3まで、特別支援学級（応相談）
時間数	半日～一日程度（内容・山域によって変動有）
講師人数	子ども10人に講師1名（内容・河川によって変動有）
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師1人につき5,000円（授業1時限毎） ②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】 ・特になし ③児童個人に必要なもの → 【学年費等】 ・保険料¥200/参加者（学校保険にて対応可能）
学校側に必要な準備	登山に必要な資機材・昼食・飲み物など
講師からの持込資材等	レスキュー用品・ファーストエイドなど
講師について	2014年12月に松本市安曇に産声を上げたアウトドアガイド&ツアー会社。登山ガイド、沢登り、ラフティング、スノーシューなどのアクティビティーを中心に、各種安全講習会、子ども冒険キャンプ、クリーンアップ梓川などの地域貢献活動などと、松本の大自然を春夏秋冬365日全身で感じられるプログラムを展開中。ガイド&ツアーコンセプトは「風流であれ！アナログであれ！！」。松本を愛する個性豊かなメンバーでお待ちしております。
開催実績	【令和6年度実施】 安曇小学校5・6年「犀川ラフティング」3・4年「梓川リバーアドベンチャー」「大河の一滴スライドショー」 源池小学校2、4年「薄川リバーアドベンチャー」 大野川小学校1、2、3年「スノーシュー体験」「乗鞍さんぽ」 開智小学校2、3年「女鳥羽川リバーアドベンチャー」 波田小学校3年「上高地環境学習」「大河の一滴スライドショー」他 // 4年「梓川リバーハイク」 梓川小4年「梓川リバーアドベンチャー」「大河の一滴スライドショー」 「水殿ダムラフトピクニック」「乗鞍スノーアドベンチャー」 清水小2年「女鳥羽川リバーアドベンチャー」※増水により中止 檜川小・中学校「山中に学ぶ」「川中に学ぶ」※増水により中止 日義小2、3年「正沢川リバーアドベンチャー」「野上川生き物探し」
その他	・乗鞍岳に留まらず、皆様のお近くに聳える身近な山での体験も喜んでコーディネートいたします。昨今学校登山での事故やトラブルが増えております。是非ともご不安な場合はプロの山ガイドにお任せ頂けると幸いです。まずはお気軽にお電話でもメールでもご要望をお聞かせください！！ ・No.7、28、29、30の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】リトルピークス【代表者名】小峰邦良 【担当者名】小峰邦良 【TEL】0263-93-1243 / 090-3561-5351 【FAX】0263-93-1243 【Eメール】mine@littlepeaks.jp 【HP】https://www.littlepeaks.jp/ 【住所】安曇4306-7
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記Eメールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校外 - 山】

講座名称	里山ってどんなところ？林業ってどんな仕事？（講座No. 32）
支援事業内容	山・森・木について、体験を伴って学べる講座です。 ・様々な特色を持ったヤマト牧場周辺の里山の景色を観察しながら、山、森、木、そして林業について学びます。 ・伐採の見学、除伐体験、馬搬の見学、里山の木材を使った木工体験などの活動を通して、山や森、木についての理解を深めます。 ＊実施場所や時間、対象年齢によって内容は異なります。
	
対象	小1から中3まで、特別支援学級
時間	半日～一日分程度
講師人数	子ども10人に講師1人 (小学校低学年や特別支援学級の場合は、子ども6～7人に講師1人)
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師1人につき5,000円（授業1時間毎） ②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】 ・その都度、内容に応じて異なります。 ③児童個人に必要なもの → 【学年費等】 ・その都度、内容に応じて異なります。
学校側で必要な準備	その都度、内容に応じて異なります。
講師からの持込資材等	その都度、内容に応じて異なります。
講師について	
開催実績	令和4年度 旭町小学校、安曇小学校、女鳥羽中学校（校内） 令和5年度 岡田小学校、女鳥羽中学校、長野県立松本盲学校 令和6年度 三郷小学校、女鳥羽中学校、長野県立松本盲学校
その他	
講師連絡先	【団体名】 株式会社柳沢林業 【担当者名】 田島政樹 【代表者名】 原薫 【TEL】 0263-87-5361 （8時15分以降なら連絡可能） 【FAX】 0263-87-5362 【メール】 info@yanagisawa-ringyo.jp 【HP】 http://yanagisawa-ringyo.jp/ 【住所】 〒390-0313 松本市岡田下岡田 774-1
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。 ②作成したシートを上記Eメールに送付する。 ③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。 ④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。 ⑤当日を迎える。

講座名称	謎解きウォーク体験 (講座 No. 33)
支援事業内容	地域の地形、歴史、文化の謎を解きながらまちを歩く、探究型謎解きウォークラリー体験。1 班 5～6 人+講師で探偵団を編成し、地図を見ながらポイントを探してミッションに記された謎を解く。 ウォークラリー終了後に学校に戻り、班毎のワークショップでフィールドワークの成果をまとめて発表。  
対象	小学 3 年生以上中学 3 年生まで、特別支援学級
時間数	3 時間程度
講師人数	生徒 5～6 人に講師 1 人程度
費用	① <u>講師謝礼 → 【報償費】</u> ・生徒 1 人につき 1,000 円（応相談） ② <u>クラス・学年全体で必要なもの → 【消耗品費】</u> ・なし ③ <u>児童個人で必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし
学校側で必要な準備	申込時・事前の打合せを通じて別途相談
講師からの持込資材等	マップ、ワークシート、解説用フリップその他備品
講師について	I ターン者と地域住民との交流による新しいふるさとづくりを目指して 2006 年に設立。2007 年度から自然、歴史、文化を学びながら歩く「ふるさとウォッチング」、2015 年度から地域ガイド育成講座「案内人の教室」、2021 年度から子ども達の探究学習支援「ふるさと探究」を実施。2022 年度長野県元気づくり支援金活用優良事業として県知事表彰受賞
開催実績	堀金小 3 年、豊科東小 3 年、豊科東小 4 年、梓川小 6 年、武蔵野六中 1 年
その他	・ No. 12 の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】NPO 法人安曇野ふるさとづくり応援団 【担当者名】宮崎 崇徳 【代表者名】望月 彰 【TEL】0263-81-1325（10-17 時なら連絡可能） 【☎FAX】0263-81-1280 【☎メール】lifeport@nifty.com 【HP】http://azumino-furusato.com/ 【住所】〒399-8304 安曇野市穂高柏原 1132-2
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 E メールまたは FAX 番号に送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校外－特定の場所・その他】

講座名称	手植えでの田植え・手刈りでの稲刈り・はぜかけ 精米工場の見学と、流通、循環について (講座 No. 34)
支援事業内容	お米について学べる講座です。 年間を通じてお米の肌ヌカ(米の精)を使用した農法の実演と体験により、 土壌を豊かにする健康な作物作りと生きもの溢れる農地作りを行い、その 場所を環境学習に使用しています。作物を育てる活動は5月～9月が活動時 期です。精米工場の見学は年中できます。学校や近隣に出向き、農業体験や 自然体験等の講座を実施することも可能です。
対象	小学1年生から中学3年生の児童・生徒（特別支援学級含む）
時間数	90～110分程度（2時限程度）年間3回程度
講師人数	子ども15人程度に講師1名目安
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師1人につき5,000円（授業1時限毎）+交通費相当2,000円 ②クラス・学年全体で必要なもの → 【消耗品費】 ・資料代、実習用資材使用代等（応相談） ③児童個人で必要なもの → 【学年費等】 ・資料代、実習用資材使用代等（応相談）
学校側で 必要な準備	児童・生徒の持ち物(屋外実習できる)の指導
講師からの 持込資材等	田植え、稲刈りに必要な資材
講師について	いきものみつけファーム in 松本推進協議会には、産官学民の様々な立場、能力を持つメンバーがおり、多様なプログラム提供が可能です。
開催実績	平成25年度～令和5年度 主催事業で実施
その他	・主にグリーンシーズン(4月から12月)の開催で、事前打ち合わせを開催1か月前目安にはしたいです。 ・No.35、36の講座も提供しています。
講師 連絡先	【団体名】いきものみつけファーム in 松本推進協議会 【担当者名】事務局担当 藤村哲 【代表者名】会長 降旗一路 【TEL】090-2219-2457（9時～19時連絡可能） 【FAX】0263-88-7595 【◎メール】ts_kakehashi@yahoo.co.jp 【住所】松本市寿北9-7-17
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記Eメールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内外両方で可】

講座名称	いきもの探しと観察及び環境教育講座 (講座 No. 35)
支援事業内容	身近にある自然と環境について学べる講座です。 生き物を観察する活動は5月～9月が活動時期の目安です。学校や近隣に出向き、自然体験などの講座を実施することも可能です。  
対象	小1から中3までの児童・生徒（特別支援学級含む）
時間数	90～110分程度（2時限程度）
講師人数	子ども15人に講師1名が目安
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師1人につき5,000円（授業1時限毎）+交通費相当1,000円程度 ②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】 ・資料代金、実習用資材使用料金（応相談） ③児童個人に必要なもの → 【学年費等】 ・資料代金、実習用資材使用料金（応相談）
学校側で 必要な準備	児童・生徒の持ち物(屋外実習できる)の指導
講師からの 持込資材等	自然体験・環境教育学習に必要な資材
講師について	いきものみつけファーム in 松本推進協議会には、産官学民の様々な立場、能力を持つメンバーがおり、多様なプログラム提供が可能です。
開催実績	平成27年度～30年度 菅野小 令和元年度 安曇小 令和5、6年度 源池小
その他	・主にグリーンシーズン(4月から12月)の開催で、事前打ち合わせを開催1か月前目安にはしたいです。 ・No.34、36の講座も提供しています。
講師 連絡先	【団体名】いきものみつけファーム in 松本推進協議会 【代表者名】会長 降旗一路 【担当者名】事務局担当 藤村哲 【TEL】090-2219-2457（9時～19時連絡可能） 【FAX】0263-88-7595 【◎メール】ts_kakehashi@yahoo.co.jp 【住所】松本市寿北9-7-17
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記Eメールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内外両方で可】

講座名称	プランター菜園講座 (講座 No. 36)
支援事業内容	年間を通じてお米の肌ヌカ(米の精)を使用した農法の実演と体験により、土壌を豊かにする健康な作物作りと生きものの溢れる農地作りを行い、その場所を環境学習に使用しています。 作物を育てる活動は5月～9月が活動時期の目安です。 学校や近隣に出向き、農業体験の講座を実施することが可能です。 
対象	小学1年生から中学3年生まで児童・生徒（特別支援学級含む）
時間数	90～110分程度（2時限程度）
講師人数	子ども30人に対し1人以上の講師
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師1人につき5,000円（授業1時限毎）+交通費相当1,000円 <u>②クラス・学年全体で必要なもの → 【消耗品費】</u> ・プランター、苗代、肥料代等（応相談） <u>③児童個人で必要なもの → 【学年費等】</u> ・応相談
学校側で必要な準備	児童・生徒の持ち物(屋外実習できる)の指導
講師からの持込資材等	申込時・事前の打合せを通じて別途相談
講師について	いきものみつけファーム in 松本推進協議会には、産官学民の様々な立場、能力を持つメンバーがおり、多様なプログラム提供が可能です。
開催実績	平成25年度～令和6年度 主催事業で実施
その他	・主にグリーンシーズン(4月から12月)の開催で、事前打ち合わせを開催1か月前目安にはしたいです。 ・No.34、35の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】いきものみつけファーム in 松本推進協議会 【担当者名】事務局担当 藤村哲 【代表者名】会長 降旗一路 【TEL】090-2219-2457（9時～19時連絡可能） 【FAX】0263-88-7595 【©メール】ts_kakehashi@yahoo.co.jp 【住所】松本市寿北9-7-17
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記Eメールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内外両方で可】

講座名称	体験！体感！外あそび!! (講座 No. 37)
支援事業内容	1 火起こし教室～舞切り式、古代から現代の人と火の繋がり マッチ、ライター、新聞を使わない火の起し方、育て方等 (燻製、保存食の知恵) 2 ネイチャーゲーム、アイスブレイクゲーム、各種 3 木育体験…森のかげらのお守り作り (ペンダント、ストラップ) 4 ツリーハウス／秘密基地作り 5 その他松枯れ、湧水等地域探検、自然観察     ツリーハウス 燻 製 火起こし 火起こし器
対象	小学生全学年：プログラムにより個別にご相談
時間数	2 時限分 (80～90 分) ～3 時限分 (120 分) ※移動時間含まず遠隔地や校外学習可、別途ご相談
講師人数	子ども 30 人に対して 3～4 人の講師
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円 <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・材料費等は別途 (事前打ち合わせのうえ決定します。) <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・材料費等は別途 (事前相談のうえ決定します。)
学校側で 必要な準備	基本的には学校で準備頂くものは有りません。
講師からの 持込資材等	火起こし用具のセット、燻製用具のセット、ツリーハウス、ネイチャーゲーム等、体験に必要な機材一式
講師について	四賀地区中川の、廃校小学校 (旧中川小学校) 活用について、平成 25 年松本市が募集したプロポーザル事業へ応募を行い採択され、平成 26 年 4 月より活動運営開始。 現在出前 (出張によるプログラム企画、運営) をメインに活動中です。公民館、児童会の主催する外あそび体験学習、小学校の総合学習支援参加、民間運営のキャンプ支援等に参加しています。
開催実績	令和 4 年度 梓川小学校：人と火の繋がり/ネイチャーゲーム/燻製試食 令和 5 年度 梓川公民館：人と火の繋がり/ネイチャーゲーム/燻製試食 令和 5 年度 榎川小中学校：人と火の繋がり/ネイチャーゲーム/燻製試食 令和 5 年度 梓川小学校：人と火の繋がり/ネイチャーゲーム/燻製試食 令和 6 年度 榎川小中学校：人と火の繋がり/ネイチャーゲーム/燻製試食 他
その他	ツリーハウスキャンプ、冒険くらぶ支援、公民館、育成会等地域体験活動企画運営
講師 連絡先	【団体名】信州やがいたいけん楽校ぶらす 【担当者名】降幡光幸 【代表者名】降幡光幸 【TEL】090-3042-0744 (随時連絡可能) 【FAX】0263-87-2038 【◎メール】m.furig.tlc2010@way.ocn.ne.jp 【HP】http://yt-plus.com/ 【ブログ】http://yt-plus.blogspot.jp/ 【住所】〒390-0315 松本市岡田町 630-6
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 E メールに送付する。③同じものを教育文化センター担当 (FAX：32-7604) に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内外両方で可】

講座名称	体験して学ぶ「自然や環境」について（講座 No. 38）
支援事業内容	自然と環境について学べる講座です。プロジェクトWILDなど体験型環境教育プログラムを通じて、児童・生徒に身近な自然や、環境について学びと気づきを得ていただけます。これまで県内の小中学校や環境イベントなどで披露した実績もあります。   
対象	小1から中3までの児童・生徒、特別支援学級も対応可能
時間数	45～100分程度
講師人数	子ども15人に講師1名目安
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師1人につき5,000円（授業1時限毎） ②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】 ・資料代金、実習資材（必要な場合）の代金（応相談） ③児童個人に必要なもの → 【学年費等】 ・資料代金、実習資材（必要な場合）の代金（応相談）
学校側で必要な準備	打ち合わせ時に確認
講師からの持込資材等	同上
講師について	自然体験と環境教育の指導者資格を複数保有。これまで8年間以上毎年松本市内の小中学校で指導経験あり。民間イベントでの講座実施経験も多数あります。代表を務める団体で、自然体験・農業体験・各種講習会を年間多数実施しています。
開催実績	平成29～令和2年度 波田小学校 平成29～令和元年度 松島中学校 平成30年10月「安曇野環境フェア」イベント講師 令和2年度 安曇小学校 令和元年度～6年度 波田小学校特別支援学級
その他	・No.39の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】体験創庫かけはし 【代表者名】 藤村哲 【担当者名】 藤村哲 【TEL】 090-2219-2457（9時～19時連絡可能） 【FAX】 0263-88-7595 【◎メール】 ts_kakehashi@yahoo.co.jp 【住所】 松本市波田4507-3
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記Eメールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内外両方で可】

講座名称	火おこしと簡単な野外料理、農業体験 （講座 No. 39）
支援事業内容	自然体験と農業について学べる講座です。 身近にある田んぼや畑での仕事を児童・生徒に体験してもらうことができます。また、キャンプなどで活用できる火熾しや、野外調理についてそのやり方を知ることができます。  
対象	小1から中3までの児童・生徒（特別支援学級対応可能）
時間数	45～100分程度
講師人数	子ども10人に講師1名目安
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師1人につき5,000円（授業1時限毎） <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・調理実習器材1,000円程度（事前相談のうえ決定します。） <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・食材費1人約300円（事前相談のうえ決定します。）
学校側で必要な準備	打ち合わせ時に確認
講師からの持込資材等	同上
講師について	自然体験と環境教育の指導者資格を複数保有。これまで9年間以上毎年松本市内の小中学校で指導経験あり。民間イベントでの講座実施経験も多数あります。代表を務める団体で、自然体験・農業体験・各種講習会を年間多数実施しています。
開催実績	平成29年度 田川小学校 平成29～令和元年度 波田小学校 平成29～令和元年度 松島中学校 平成30年10月「安曇野環境フェア」イベント講師 令和2年度 菅野小学校
その他	・No.38の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】体験創庫かけはし 【代表者名】 藤村哲 【担当者名】 藤村哲 【TEL】 090-2219-2457（10時～19時連絡可能） 【FAX】 0263-88-7595 【◎メール】 ts_kakehashi@yahoo.co.jp 【住所】 松本市波田4507-3
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記Eメールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内外両方で可】

講座名称	自然体感プログラム (講座 No. 40)
支援事業内容	学校の校庭など身近な自然を遊びながら観察し、心と身体で自然を感じます。発見や気づきを大切に、「自然を見る目」を育てることができる講座です。  
対象	学年に合わせた内容で実施可能、特別支援学級
時間数	45～90 分程度 (希望時間に応じたプログラムを実施することもできます。)
講師人数	子ども 20 人に講師 1 人
費用	<u>①講師謝礼 → 【報償費】</u> ・講師 1 人につき 5,000 円 (授業 1 時限毎) ・交通費 2 日分 (下見・当日) → 37 円/km × (以下住所から学校までの距離) × 2 往復 × 2 日分 (下見・当日) <u>②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】</u> ・なし <u>③児童個人に必要なもの → 【学年費等】</u> ・なし
学校側で必要な準備	申込時・事前の打合せを通じて別途相談 (基本的には特にありません。)
講師からの持込資材等	プログラムに使用する備品
講師について	塩尻市を拠点に、自然体験活動を実施している法人です。小学生を対象にした年間の自然体験活動や、保育園、児童館などへの出前講座を行っています。
開催実績	令和元～6 年度 安曇小学校、菅野小学校、並柳小学校 「自然体感プログラム」 菅野小学校、波田小学校、二子小学校 「自然素材で簡単工作」 大野川小学校、開明小学校「外あそびの達人講座」 安曇小学校「上高地探検・陸編」 開智小学校「自然素材で簡単工作」 波田小学校「自然体感プログラム」
その他	・ No. 14、41 の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】 NPO 法人わおん 【代表者名】 山田 勇 【担当者名】 山田 勇 【TEL】 0263-87-3005 (朝 9 時以降なら連絡可能) 【FAX】 0263-87-4024 【メール】 waon@npowaon.com 【HP】 http://waon.naganoblog.jp/ 【住所】 〒399-0704 塩尻市広丘郷原 685
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 FAX 番号に送付する。③同じものを教育文化センター担当 (FAX: 32-7604) に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。

【分類：校内外両方で可】

講座名称	外あそびの達人講座 (講座 No. 4 1)
支援事業内容	【ロープワーク】ロープの基本的な結び方、ロープの活用方法を実践から学ぶことが出来ます。木があれば、ハンモックや基地づくりができます。 【たき火】火のつけ方から始末の方法まで、実践から学ぶことが出来ます。たき火は、たき火台を使って行います。 
対象	小学校 1 年生～中学校 3 年生、特別支援学級
時間数	45 分～90 分程度
講師人数	子ども 15 人に講師 1 人 (安全確保の観点から、最低 2 名での実施を希望します。)
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師 1 人につき 5,000 円 (授業 1 時限毎) ・交通費 (自家用車) → 37 円/km × (以下住所から学校までの距離) × 2 往復 ②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】 ・なし ③児童個人に必要なもの → 【学年費等】 ・食材費 (たき火で焼いて食べたい物があれば)
学校側で必要な準備	たき火が実施可能な場所の確保 (たき火の場合)
講師からの持込資材等	ロープ、ハンモック、たき火台、たき火に必要な道具
講師について	塩尻市を拠点に、自然体験活動を実施している法人です。小学生を対象にした年間の自然体験活動や、保育園、児童館などへの出前講座を行っています。
開催実績	令和元～6 年度 安曇小学校、菅野小学校、並柳小学校 「自然体感プログラム」 菅野小学校、波田小学校、二子小学校 「自然素材で簡単工作」 大野川小学校、開明小学校「外あそびの達人講座」 安曇小学校「上高地探検・陸編」 開智小学校「自然素材で簡単工作」 波田小学校「自然体感プログラム」
その他	・希望があれば、校外でも実施できます。 ・ロープとたき火のどちらかを選んでいただくこともできますし、時間によっては両方実施することもできます。 ・No. 14、40 の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】 NPO 法人わおん 【代表者名】 山田 勇 【担当者名】 山田 勇 【TEL】 0263-87-3005 (朝 9 時以降なら連絡可能) 【FAX】 0263-87-4024 【メール】 waon@npowaon.com 【HP】 http://waon.naganoblog.jp 【住所】 〒399-0704 塩尻市広丘郷原 685
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。 ②作成したシートを上記 FAX 番号に送付する。 ③同じものを教育文化センター担当 (FAX: 32-7604) に送付する。 ④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。 ⑤当日を迎える。

【分類：校内外両方で可】

講座名称	キャンプ・野外生活 基礎 (講座 No. 42)
支援事業内容	何を失ったら人は生きていけないのか。生きていく為に最低限必要な要素を知り、野外において確保する考え方を学ぶ。その中で一番大切な体温保持するシェルター（雨風を防ぐもの）作りを体験する講座です。  
対象	小4から中3まで、特別支援学級
時間	2 時限程度
講師人数	1 クラスに講師 1 人（2 人以上いれば尚良い）
費用	①講師謝礼 → 【報償費】 ・講師 1 人につき 5,000 円（授業 1 時限毎） ②クラス・学年全体に必要なもの → 【消耗品費】 ・1 グループ(5 人以下)で、タープ(1)、ロープ(4)、ペグ(4)、ハンマー(1)、ポール(2)が必要。レンタル代 1,000 円/セット ③児童個人に必要なもの → 【学年費等】 ・特になし
学校側で必要な準備	屋内で座学とロープワークを学び、屋外でシェルターを作ります。体温保持に関する資料(1 人 1 枚)の印刷
講師からの持込資材等	タープ、ロープ、ペグ、ハンマー、ポールを必要数
講師について	大人が楽しむアウトドアサバイバル学校の運営。 ○里山を舞台に、年間を通じて、大人向けのアウトドア教室を運営しています。 ○学校や自治体での出張講師、企業様での防災・災害対策研修を提供しています。
開催実績	平成 30 年度、31 年度 鎌田児童センター 平成 30 年度 本郷図書館、公民館講座 平成 30 年度 芳川小学校
その他	・ No. 20、21、22 の講座も提供しています。
講師連絡先	【団体名】すえなみ BC 防災スクール 【講師名】代表：末次克洋（すえなみ かつひろ） 【連絡先】同上 【TEL】携帯：090-9122-6032 【FAX】なし 【◎メール】k-suenami@wagamamalive.com
申込み方法	①学校から講師へ連絡し、申込書兼打合せシートを作成する。②作成したシートを上記 E メールに送付する。③同じものを教育文化センター担当（FAX：32-7604）に送付する。④必要に応じて、学校と講師で、開催前の打合せをする。⑤当日を迎える。